



海外ガバナンス 成熟度診断

海外拠点管理強化における課題診断



KPMGコンサルティング株式会社

T: 03-3548-5111

E: kc@jp.kpmg.com

kpmg.com/jp/kc

本リーフレットで紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくはKPMGコンサルティング株式会社までお問い合わせください。

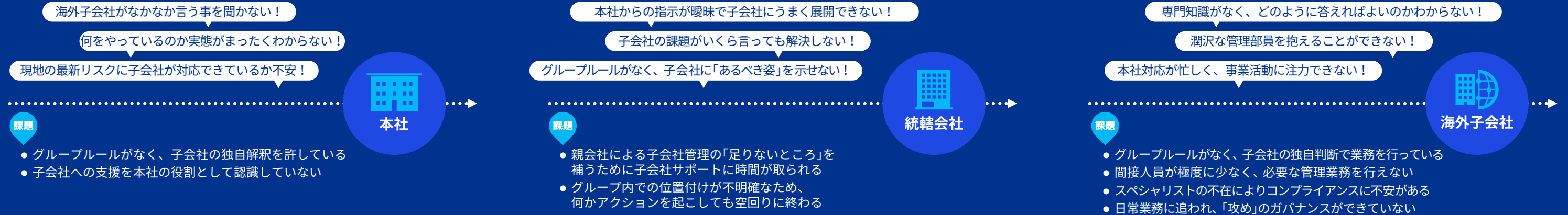
ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供するよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2024 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Companies Act and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved. C24-1018

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.

「グループ経営管理」を見つめ直してみませんか

グループ経営管理がうまく行われていないが、問題の所在や要因が明確にならず、1つ解決してもすぐに新たな「何か」が発生してしまう



海外ガバナンス成熟度診断とは

グループ全体、各階層(各社)、各機能(部門)のガバナンス状況を網羅的に診断。
診断はグループガバナンスの一般論だけでなく、デジタルや地政学リスクといったトレンドを踏まえた実務的な観点にて実施します。

具体的な進め方

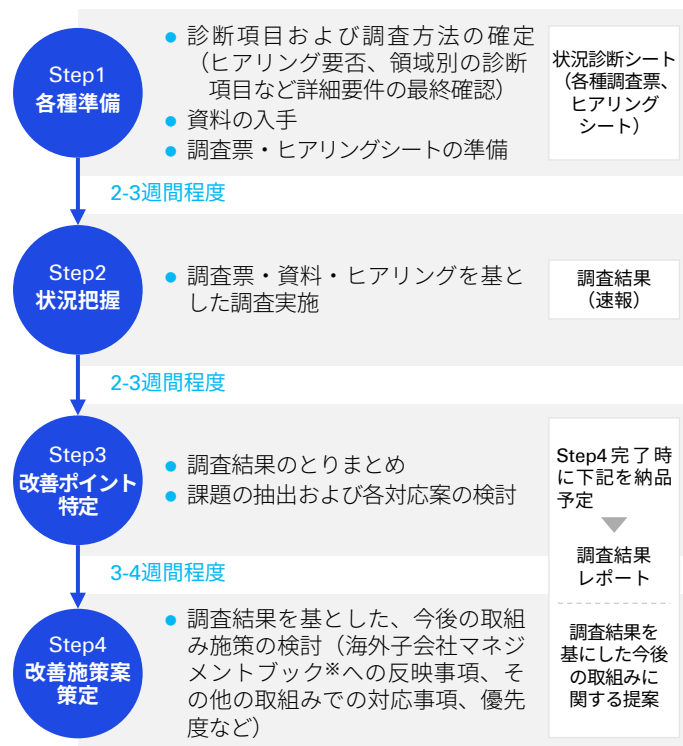
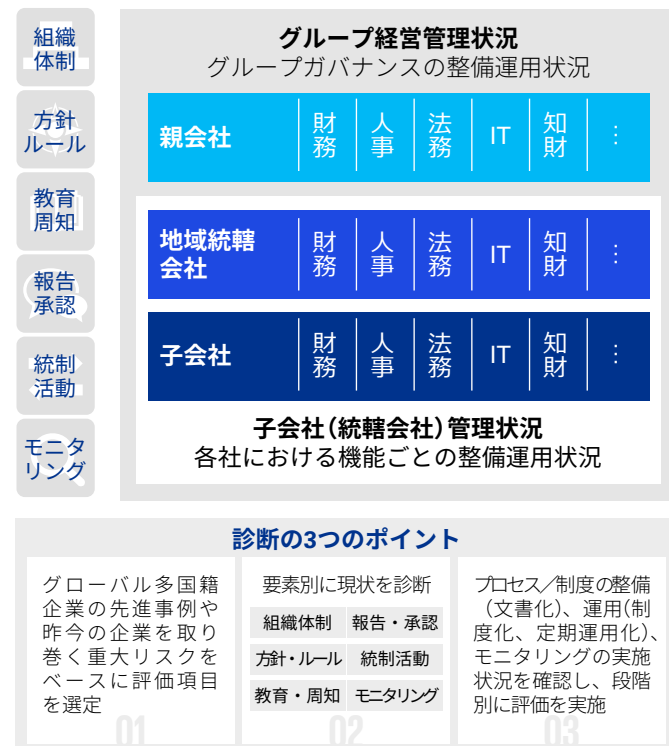
調査手法や詳細な項目を確認後、ヒアリング・調査票を用いて調査を実施。
その診断結果に基づいて今後の海外子会社管理における対応および取組み施策に関して検討します。

成果物全体像

グループ全体の診断と子会社(統轄会社)個別の診断を実施し、課題を一覧化。
抽出された課題と傾向から、本質的な問題と取るべき対応を分析し、今後の取組みについて提案します。

成熟度診断の実施効果

診断を通じて課題の所在と内容が見える化。
それにより、取るべき打ち手を明確化し、重要度や影響範囲を踏まえた効率的な対応が可能となります。



※海外拠点運営ノウハウを集約し経営感度の向上を図る目的で作成されるハンドブック

